

| | |
|--------|--|
| | 2001年01月31日 法人設立認証 |
| | 2001年02月08日 法人設立登記完了 |
| 主たる事務所 | 〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平 5-3-18-207 |
| 従たる事務所 | ○CLC 東京（東京都） ○CLC 関東（千葉県） ○CLC 中日本・名古屋研究センター（愛知県） ○CLC 大阪（大阪府） ○CLC 西日本（岡山県） ○CLC 九州（熊本県） |

CLCの歴史（▼）&国の動き（▽）

▼1996年・宅老所の都道府県連絡会が栃木県で発足

1996年3月、栃木県高齢者デイホーム連絡会が発足（その後、宮城県・愛知県・福島県などで、都道府県単位の宅老所の連絡組織が発足）。この日、宅老所の初の全国調査を公表。

▼1998年・全国初の宅老所の集い開催

1998年2月、宮城県松島町において全国初の宅老所の集いである「全国痴呆症高齢者グループホーム研究交流フォーラム'98」を、みやぎ宅老連絡会が全国に呼びかけて共同開催（翌年から「全国宅老所・グループホーム研究交流フォーラム」と改名し年1回開催）。定員400人に対し全国から800人もの参加を得て、草の根で始まった“地域密着・小規模・多機能”な宅老所の意義や認知症ケアについて語り合う。1998年度、宮城県が宅老所の全国調査。

▼1999年・「宅老所・グループホーム全国ネットワーク」発足

フォーラムを通じて知り合った実践者たちが手を結び、1999年1月、「宅老所・グループホーム全国ネットワーク」（以下、宅老所全国ネット）を発足。研修や情報交換、相談、調査・研究・社会的提言活動を行う。2000年の介護保険法の施行により、多くの宅老所がNPO法人格などを取得し、介護保険事業者として参入。

▼宅老所フォーラムから「特養・老健・医療施設ユニットケア研究会」発足

1999年2月、宮城県仙台市で開かれた第2回「全国宅老所・グループホーム研究交流フォーラム'99」の分科会にて、特別養護老人ホームや老人保健施設などで入居者を小グループに分けて固定配置した職員と生活をともにする宅老所的な“ユニットケア”が提唱され、反響を呼ぶ。同年春には「特養・老健ユニットケア研究会」が発足（その後「特養・老健・医療施設ユニットケア研究会」と改名）。

▼CLC発足

宅老所やユニットケアの社会的反響を受けて、これらの事務局を担い、かつ、ケア現場で